

香川県議会議員

山本悟史

さとし



県政レポート
2014年 冬号

こんにちは。県議会議員の山本悟史です。
 昨年末に十一月議会も終わりましたので、県政レポート冬号を発行させていただきます。昨年の一般質問や普段の活動などを記載していますので、県政への関心の二助になれば幸いです。
 本年も、引き続きの御指導・御鞭撻をお願い申し上げます。

ペットの殺処分 ゼロを目指して

昨年十月の三連休に、土曜日の被災地訪問を行いました。まず向かったのは、郡山からほど近い福島県動物救護本部の三春シェルター。九か月ぶりのシェルターは保護ペット数もだいぶ減り、関係者も少し余裕ができたそうです。



人懐こい三春シェルターの保護犬と。

ところで、震災後に福島県の動物愛護関係者が一番苦労したのは動物愛護センターがなかったことです。実は、香川県も近隣他府県で唯一動物愛護センターがありません。その

ために災害時にペットを保護する場所がないだけではありません。普段からの動物愛護行政にも支障が出ています。その最たるものが、殺処分の問題です。マスコミにも取り上げられました。香川県の犬の殺処分率は全国最悪です。正確に言うと、一昨年度の犬の殺処分率は二千五百頭を超え、殺処分率も全国で唯一九割を超えています。さらに猫の殺処分率も二千匹を超え、殺処分率も100%に近いような数値です。つまり、県内の保健所・役場・警察に持ち込まれた犬や猫は、結果的にほぼすべて殺処分されているのです。私も処分場である香川県動物管理指導所を視察しましたが、二酸化炭素ガスで窒息させながら命を奪い続ける現実、動物愛護管理法の趣旨に反することはもちろん、それ以前にただ



香川県動物管理指導所の慰霊碑。

ただ悲しいばかりです。二頭でも一匹でも救える命があれば救いたいと思うのは、これは人として当たり前の感情ではないでしょうか。

昨年十一月議会で、香川県はようやく愛護センターの設置に向けて高松市と協議を始めることを表明しました。大きな前進ではありますが、最初の一步にすぎません。この他にも譲渡の問題、野良犬や野良猫の問題、さらには飼い主や業者のマナー問題もありま

す。解決すべき問題は山積していますが、人と動物が良い関係でいられる社会を目指して本年も活動してまいります。御理解と御協力をお願い申し上げます。

福島への共感力

話を福島訪問に戻します。三春シェルターの次に訪れたのは、本県職員が三名派遣されている福島県小浜浜湾建設事務所。元の事務所は津波で被災し、現在は信金あ



現在の事務所前にて。

二日目は、朝から南相馬市災害復旧復興ボランティアセンターへ。周辺は「避難指示解除準備区域」に指定され、往来は自由ですが宿泊は認められていません。依頼のあった民家の家具や家電製品を屋外に運び出しましたが、荒れ果ててしまった家も少なく、津波と原発事故が引き起こした現実を再認識させられました。



全国から集まった仲間と活動。

ボランティア活動のあと、現地の人々の案内で浪江町に入りました。検問を過ぎて目の前に現れたのは、二面の黄色いセイタカアワダチソウ。所々に集められた瓦礫の



福島第一原発

2013.10.12 浪江町。

山。打ち上げられたままの漁船……。目の前に見える福島第一原発までは、わずか数キロの距離。様々な思いが、胸を過ぎります。

三日目は、昨年の大河ドラマの舞台だった会津若松へ。天気も良く、大勢の観光客でにぎわっていました。福島の厳しい現実も楽しい観光も、そしておいしい料理もどれも私自身が体験したことです。今後もしも遠い所から騒ぐのではなく、現場を訪れ、自分の頭で考えていきます。みなさんもぜひ東北に足を延ばしてみてください。



福島名物「円盤餃子」と会津「鶴ヶ城」。

行動力あり!

山本悟史 主な活動履歴

9月



旬の秋刀魚祭り(バーベキュー)
目当てのサンマ以外に、何とワニの肉も!

10月



日本青年台湾研修(台湾外交部主催)
超党派で日台友好を深めて来ました。

11月



若手地方議員の勉強会in香川県
豊島や直島を視察してもらいました。

12月



高松中部養護学校学園祭
障害者問題にも引き続き取り組みます。



身近な竹を使った防災訓練の様子。
新たな助成制度の創設も検討しており、今後とも市町への積極的な支援や助言に努めていく。

【知事】 県としてはこれまで避難所運営に関する事項を地域防災計画に定め、避難所の設置・運営体制の整備を市町へ支援してきた。今後は防災・減災対策連絡協議会で意見交換等を行い、今年度中に「避難所運営指針」も見直していきたい。また、新たな助成制度の創設も検討しており、今後とも市町への積極的な支援や助言に努めていく。

【山本】 高松市の要援護対象者の三分の二は、災害時でも避難所より家に残る方がマシだと考えている。また、東日本大震災では避難所のプライバシーも問題となった。さらに、従来の防災訓練では住民主体の避難所運営ができないという意見もある。避難所運営は一義的には市町の問題ではあるが、県として支援できる部分も少なくないと考えるが如何か。

避難所の環境整備



11月定例会 (11/26~12/17) 12/12一般質問 (抜粋) 山本悟史(民主党議員会)

【山本】 ダボス会議※1で発表されたジェンダーギャップ※2 指数の順位で、日本は百三十六か国中の百五十五位。アベノミクスの成長戦略では女性の活躍が謳われ、埼玉県庁では昨年度からウーマノミクス(ウーマン+エコノミクス)課が設置されている。本県でも経済活性化のために、積極的にウーマノミクスに取り組む必要があると考えるが如何か。



昨年の動物愛護フェスティバルの様子。

「人と動物との調和のとれた共生社会づくり」を目指していく。

【知事】 殺処分方法の変更は困難だが、返還や譲渡に努力していく。また、動物を飼っていない人たちが対象として、様々な施策を検討していく。動物愛護センターの設置については、高松市との協議会の中で検討し、県獣医師会をはじめとした関係団体やボランティアとも協力して、「人と動物との調和のとれた共生社会づくり」を目指していく。

動物愛護政策



引続き、インバウンド(入国)とアウトバウンド(出国)の両面から国際線の利用促進に取り組んでいく。

【知事】 ソウル線については、国内向けには女性層を対象にした割引キャンペーンを実施し、韓国向けにはリムジンバス無料キャンペーンを実施した。上海線については、国内向けには格安航空会社の魅力をPRし、旅行会社には旅行商品造成を働きかけている。中国向けには個人旅行客向けにインターネットや旅行雑誌でPRを実施している。

【山本】 今年三月の台北線就航記念レセプション、七月の経済委員会視察、そして十月の日本青年台湾研修と三度台湾を訪れ、その度に台湾側の「おもてなし」に感動した。台北線は好調だが、問題は国際情勢の影響を受けているソウル線と上海線である。本県として現状をどのように認識し、どのような利用促進策を考えているのか。

国際線の利用促進



昨年11月緒方貞子さんの講演を傍聴。

職業相談やマッチング支援も行っている。今後とも女性の就業機会や活動の場の確保に努め、本県経済の活性化に結び付けていく。

【商工労働部長】 本県では従業員百人以下の企業にも一般事業主行動計画の策定を促し、優良企業の認証や表彰を行っている。また、県高等技術学校ではニーズを踏まえた職業訓練を行い、県就職サポートセンターでは職業相談やマッチング支援も行っている。今後とも女性の就業機会や活動の場の確保に努め、本県経済の活性化に結び付けていく。

【秘密保護法】 与党の強行採決によって制定されました。私自身は国家機密に関する法整備は必要だと考えていますが、今の法律はあまりに酷い内容です。特に、国家機密は主権者である国民のものという発想がまるで無く、現状では時の為政者や官僚が都合よく運用できる可能性が否定できません。民主主義をめぐると感じています。

【東京オリンピック】 決定もつかの間、疑惑の資金発覚による都知事辞任の再選挙というまさかの展開。一方、今年八月には知事選も実施されます。誰を選ぶかは有権者の選択であり、そして誰が選ばれても、東京一極集中の流れには抗っていかねばならないと考えています。

【もっさん2悟録】 今年度の一大イベントであった瀬戸内国際芸術祭が閉会しました。大きな成果を上げたと思える一方で、経済委員会では運営に関する強い不満も噴出した。3年後の開催に向けては、より客観的に対応していく必要を感じています。

経済委員会での質問

9月議会

- 9/27 企業誘致、瀬戸芸の県内経済への効果
- 9/30 漁業の担い手支援

11月委員会

- 12/9 天満屋とビブレ撤退の影響、中高年の雇用環境
- 12/10 漁業振興

連絡先

- 県議会(民主党議員会) 〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10 Tel:087-832-3675 Fax:087-831-4719 Email:s-yamamoto@gikai.pref.kagawa.jp ※土日祝日は原則お休みです。
- 所属政党事務所(民主党香川県連) 〒761-8072 香川県高松市三条町315-3 TEL:087-868-0028 FAX:087-868-0109 ※土日祝日は原則お休みです。
- 自宅(後援会) 〒760-0080 香川県高松市木太町2735-3 TEL&FAX:087-833-3650 Email:mossan1968@ybb.ne.jp ※留守番電話になっているときは、メッセージを入れていただくと助かります。

行動力あり!

山本悟史 活動報告ブログ

随時更新中

もっさん2悟録 <http://mossan2.com>

山本悟史 ホームページ

Facebook <http://ja-jp.facebook.com/mossan2>

Twitter <http://twitter.com/mossan1968>